

## 2018年 初実施

お盆期間に北山霊園・東の杜公園で無料タクシーが巡回・送迎

ページ番号  
1014469

■期間 8月13～16日。

1北山霊園(岩本町)園内を巡回

▽時間 午後1時～4時。

▽内容 タクシーが、園内10カ所程度の乗降場を巡回。



2東の杜公園(氷室町)園内巡回と最寄りバス停を往復

▽中台バス停へのバス到着時間(芳賀方面行き) 午前8時52分、9時52分、10時57分、11時57分、午後0時57分、1時17分、1時57分、2時57分。

▽内容 タクシーが、バス到着に合わせて、最寄りバス停「中台バス停」と園内数カ所の乗降場を往復。

■その他

▽秋のお彼岸(9月22～24日)、春のお彼岸(平成31年3月21・23・24日)にも実施します。詳しくは、市HPをご覧ください。

▽霊園内への車両乗り入れを規制するものではありません。

▽「無料巡回・送迎」と表示されたタクシーを確認してご利用ください。

☎生活安心課 ☎(632)2284

市営住宅入居者  
8月の募集

▽受付日時 8月7日まで、午前9時～午後5時。

▽受付会場 住宅課(市役所9階)。

▽抽選会 8月13日(月)。

▽その他 募集住宅や申し

ページ番号  
1005656

住まい



住まい・環境・安全・交通

込み資格・方法などについて、詳しくは、住宅課や各図に置いてある「入居申込案内」「市営住宅入居者募集」や市HPをご覧ください。

☎住宅課 ☎(632)2553

安心・安全

女性のための  
災害対応力向上セミナー

ページ番号  
1014290

▽日時 8月31日、9月21日、10月12日。午後1時～3時。9月21日は午後4時まで。全3回。

▽会場 男女共同参画推進センター「アコール」(明保野町)。

▽内容 避難所運営ゲーム

「HUG」を通じた、子育てや介護で地域と関わりが深い女性の視点を取り入れた避難所運営について考えるセミナー。

▽対象 市内に在住か通勤している人。1歳～未就学児の託児あり。

▽定員 先着30人。

▽申込 電話またはファクス・Eメール(右記の凡例にある☎・託児希望の場合は8月24日までに子どもの氏名・ふりがな・年齢を明記)で、男女共同参画推進センター「アコール」☎(636)4075、FAX(636)4079、☒j18100201@city.tsunomiya.tochigi.jp。

航空機騒音  
測定結果

本市では、宇都宮飛行場(陸上自衛隊北宇都宮駐屯地内)周辺の航空機騒音を定期的に調査しています。平成29年度の測定の結果は右の表の通りです。

☎環境保全課 ☎(632)2420

狩猟を始めてみませんか  
狩猟免許試験の  
事前講習会

ページ番号  
1006768

▽期日・会場 8月26日(日) 県那須庁舎(大田原市)、県安蘇庁舎(佐野市)、12月6日(木) 清原工業団地管理センター(清原工業団地)など。

▽内容 狩猟免許(①わな ②第一種銃猟)試験の事

住宅防音工事対象区域内

単位: dB (Lden※)

▽対象区域の指定基準62 dB

測定地点	測定結果	測定期間
若松原1丁目地内	56.2	365日
江曾島町地内	55.1	
若松原1丁目地内	52.4	28日間×年4回
江曾島町地内	51.8	28日間×年2回
江曾島本町地内	52.3	

住宅防音工事対象区域外

単位: dB (Lden※)

測定地点	測定結果	測定期間
江曾島本町地内	57.4	14日間×年1回
陽南3丁目地内	50.6	
若松原2丁目地内	51.7	
雀の宮4丁目地内	51.2	
若松原2丁目地内	53.0	
陽南2丁目地内	46.4	
陽南2丁目地内	49.0	
若松原2丁目地内	52.9	

※航空機の騒音について、聞こえ始めから聞こえ終わりまでの、人が受ける騒音エネルギーを測定・評価する指標。地上騒音(航空機が誘導路上を移動する際の騒音)なども対象。

前講習会。受講者にテキストを無料配布。

▽対象 新たに狩猟免許の取得を目指す人で①18歳以上②20歳以上。

▽費用 ①3000円②4000円(受講料)。両方受講する場合は5500円。

▽申込 随時、電話で、県猟友会 ☎(611)1526へ。

▽その他 市内以外での開催について、詳しくは、県東環境森林事務所 ☎0285(81)9001または県猟友会へ。

なお、本市では捕獲の担い手となる狩猟者の育成確保を図るため、狩猟免許(わな猟)を取得する人に費用の一部を補助しています。詳しくは、農林生産流通課 ☎(632)2477へ。

◎バス車内の事故防止にご協力ください バス走行中に座席を離れると、転倒などで思わぬけがをする場合があります。降り際には、バスが停留所に着き扉が開いてから座席を離れてください。また、バスはやむを得ず急ブレーキをかける場合があります。ご利用の際は、つり革や手すりなどにしっかりつかまってください。☎交通政策課 ☎(632)2160

## 安心・安全

### 救急の日・救急医療週間 イベント2018

ページ番号  
1016486

▽日時 9月8日(土)午後1時30分～2時30分。

▽会場 F K D 宇都宮店(今泉町)。

▽内容 「スポーツ時における救命活動について」と題した、鯨井大さん(済生会宇都宮病院医師)、柿沼章さん(宇都宮ブリッツェン代表取締役)によるトークショーや、「AED使用法などの応急処置」と題した市救急隊員による実演。

▽問合せ 保健所総務課 ☎(626) 1103

### 県消防団応援の店制度 サービス利用が開始



消防団員を地域ぐるみで応援し、消防団員の確保や加入促進を図るため、県が「消防団応援の店制度」を創設しました。

県内の消防団員やその家族などに対し、特典サービスなどを提供していただ

### だまされないで 架空請求はがき

ページ番号  
1015082

■ 巧妙な架空請求にご注意を 下の例のようなはがきを送られてくる場合があります。タイトルが違うもの、圧着式のものなどさまざまな形式で送られています。ご注意ください。

#### 消費料金に関する訴訟最終告知のお知らせ 訴訟管理番号 (〇) 〇〇〇

この度、貴方が利用されておりました契約会社から訴状が提出され……裁判を開始させていただきます。

このままご連絡なき場合は……差し押さえを強制的に執行させていただきます。

この度は…個人情報保護や守秘義務のため、御本人様からのご連絡をいただきますようお願いいたします。

訴訟取り下げ最終期日 ………

取り下げ等のお問い合わせ窓口

〇〇-〇〇〇-〇〇〇

#### ■ 架空請求はがきの特徴

▽ 「訴訟」や「消費料金」、「差し押さえ」といった言葉が並ぶ。

▽ 締切日までの期間が非常に短く、「本人からの連絡」を要求する。

▽ 国の機関や消費生活センター類似の名称を語る。

▽ 50～70代の女性に送られてくる傾向がある。

▽ 間をあけて、同じ人に何回も送られてくる場合もある。

▽ お問い合わせ先に連絡をすると、コンビニの収納代行やプリペイドカードなどを利用した支払いを要求される。

#### ■ トラブルに遭わないポイント

▽ 身に覚えのない請求には慌てない。

▽ むやみに相手に連絡をしない。

▽ 金銭の要求には、1人で判断せず、周囲の人や消費生活センターに相談する。

◎ 消費生活センター(相談専用番号) ☎(616)1547

る店舗を随時募集中です。  
▽ その他 申し込み方法などについて、詳しくは、県消防防災課 ☎(623) 2127、消防局総務課 ☎(625) 5504へ。

### 受講者募集 消費者力ステップアップ 講座 応用コース

▽日時 10月9・23日、11月6・20日、12月4・18日。  
午前10時～午後3時。全6回。

▽会場 県庁(埴田1丁目)。  
▽内容 消費生活に関する基礎知識を習得し、地域活動を学ぶ。

▽対象 過去に消費生活リーダー養成講座を受講し

## 環境

### まちなかハンギング バスケット大作戦

ページ番号  
1005731

▽日時 9月8日(土)午前9時30分～正午。

▽会場 オリオンスクエア。  
▽内容 スリット式のハン

たことのある人、または消費者力ステップアップ講座(基礎コース)を修了した人。

▽定員 先着50人。  
▽申込 消費生活センター(馬場通り4丁目・5階)

に置いてある申込書に必要事項を書き、8月31日までに、直接、消費生活センター ☎(616) 1561へ。

ギンギンバスケットに花苗を植え込み、中心市街地の街路灯に飾り付ける。参加者全員に花苗をプレゼント。

▽対象 市内に在住か通勤通学している人。

▽定員 先着45人。

▽申込 8月3～24日に、電話またはファクス(右記の凡例にある☎を明記)で、花と緑のまちづくり推進協議会(緑のまちづくり課内) ☎(632) 2597、FAX(632) 5219へ。

### 鶴田沼緑地で 自然体験

1 秋野菜の種まきから収穫までを体験

▽日時 8月19日(日)、11

月18日(日)。午前9時～正午。  
▽内容 秋野菜の種まきから収穫までの農作業体験。

▽定員 各先着30人。全日程に参加できる人優先。

2 クリ拾い体験

▽日時 9月2・16日・23日、午前9時～正午。

▽内容 里山の秋の中でクリ拾い体験。

▽定員 各先着30人。

■ 集合場所 鶴田沼自然の家(鶴田町)。

■ 費用 300円(保険料など)。グリーントラスト年会員および小学生以下は無料。

■ 申込 8月6日から、電話で、グリーントラストの一つのみや事務局(緑の

◎有効期限が満了する水道メーター取り替え 対象者へは事前にはがきで通知します。取り替えは無料で、後日業者が自宅に伺います。なお当日はメーターボックス周辺に物を置かないようご協力ください。作業員は身分証と腕章を身に付けていますので、ご確認ください。▽期間 8月20日～平成31年1月31日。◎上下水道局サービスセンター ☎(633)3188

ページ番号  
1016520

商業街区もぞくぞく出店予定

篠井ニュータウン分譲中

ページ番号  
1006005

- いつでも現地案内します ご連絡をいただければ、係員がいつでも現地を案内します。お盆や夏休みなどの長期休暇にぜひご見学ください。
- 篠井ニュータウン「うつのみやくらし割引」実施中 中学生以下の子どもがいる世帯または市外から転入してきた人に、土地売買価格から5%を割引きます。
- 商業街区完売 おかげさまで商業街区が完売しました。建築状況や開店日などについては、篠井ニュータウンHP<http://www.shinoi.com>やInstagramにてお知らせします。  
▽Instagramアカウント名 @shinoinewtown
- チャレンジショップ事業 10月頃に喫茶店がお試しオープンする予定です。篠井ニュータウンHPで随時情報を更新していきますので、ご覧下さい。
- その他 ゆとりある100坪区画や、出入りしやすい三方道路付きの区画など、さまざまな区画を販売しています。詳しくは、市土地開発公社☎(632)2174へお問い合わせください。

まちづくり課内) ☎(632)2559へ。  
■その他 収穫物は実費でお分けします。雨天時は現地で開催の可否を決定します。

さい。  
⑩廃棄物施設課 ☎(632)2667  
もったいない市(リサイクルフリーマーケット)参加者募集  
▽日時 9月30日(日)午前10時~午後3時。「もったいないフェア」宇都宮2018「開催時」  
▽会場 宇都宮城址公園みどりの小径。  
▽内容 不用品や手作り品

住 まい・環境  
安全・交通

9月の環境学習講座

▽日時・内容など 下の表の通り▽会場 ①~③・⑤~⑧ 環境学習センター。④雀宮区(新富町)▽申込 往復はがきの往信に右記の凡例にある④を、返信に郵便番号・住所・氏名を書き、8月15日(消印有効)までに、〒321-0126茂原町777-1、環境学習センターへ。複数講座に申し込み可。はがき1枚につき1人1講座▽その他 定員に満たない時は、締切日の1週間後の午前9時から電話で受け付け。  
⑨環境学習センター☎(655)6030

講座名・内容	日時	定員・費用
①ミニ機織り(経験者対象)講座 東京五輪エンブレムでも話題の「市松模様」を織る	9月1・8日、午前10時~午後3時。9月15・22日、午後1時30分~3時30分。全4回	16人 1,500円
②スラッシュキルト(初心者対象)講座 不用になった大柄のハンカチを、無地の布と重ねて縫い合わせ、スラッシュを基本から学び、簡単な作品を作る	9月4・18・25日、午前10時~正午。全3回	16人
③着物リフォーム講座 タンスなどに眠っている着物や羽織を活用し、現代風の洋服などに仕上げる	9月5・12・19・26日、午前10時~正午。全4回	16人 1,000円
④安心食講座 体に安心・安全な食材や調味料を選び、環境にやさしい調理方法や、食を通じて体調を整えることなどを学ぶ	9月6日(木)午前10時~午後1時	20人 1,200円
⑤純銀粘土でアクセサリーづくり講座 ガラス片を乗せて焼き、磨きをかけて、オリジナルのアクセサリーを作る	9月11・18・25日、午前10時~正午。全3回	16人 2,060円
⑥パッチワーク(経験者対象)講座 不用になった布を活用して、パッチワークの技法を学び、バックやタペストリーを仕上げる	9月12・26日、10月10・24日、11月14日。午前10時~正午。全5回	20人 1,000円
⑦はじめてのミシン講座 ご自身のミシンで、講義と実践で基礎を1から学ぶ	9月13日(木)午前10時~正午	12人 200円
⑧パッチワーク(初心者対象)講座 不用になった布を活用して、パッチワークの基礎を学び、ポーチやバックを仕上げる	9月14・28日、10月12・26日、11月9日。午前10時~正午。全5回	16人 1,000円

などの販売。飲食物や高額品は除く。  
▽対象 もったいない運動の趣旨に賛同する、市内在住の人または市内で活動する団体。営利目的不可。  
▽募集区画数 先着48区画。  
1区画当たり2m×3m。  
▽費用 1区画1000円(参加費)。  
▽申込 環境政策課(市役所12階)に置いてある申込書(もったいない運動市民会議HP<http://u-mountainai.com/>からも取り出し可)に必要事項を書き、8月31日(必着)までに、直接または送付・ファックスで、〒320-8540市役所環境政策課FAX(632)3316へ。  
▽その他 費用については8月31日までにお支払いください。詳しくは、環境政策課☎(632)2417へ。

緑化講習会夏休み親子教室  
ハーブの育て方と活用  
▽期日 8月26日(日)午前10時~正午。  
▽会場 姿川区(西川田町)。  
▽対象 市内に在住か通勤通学している人。  
▽定員 先着30人。  
▽費用 500円(材料費)。  
▽申込 8月3日から、電話で、緑のまちづくり課☎(632)2593へ。  
▽その他 身近な回や集会所などで開催する緑化講習会へ講師を派遣しています。詳しくは、お問い合わせください。

◎井戸水を使用する事業者の下水道使用料の算定 井戸水を使用する事業者が下水道に接続する場合は、メーターを設置する必要があります。メーターは上下水道局が貸与します。設置費用は事業者負担です。詳しくは、上下水道局サービスセンター☎(633)3188へ。

ページ番号  
1002600

ページ番号を市HPのトップページで入力してください。関連ページが見られます。

## 環境

### 地域の河川は自分たちで守る 市河川愛護会

ページ番号  
1006161

川沿いに住む皆さんやボランティアを中心に結成された河川愛護グループ58団体が、各河川で清掃美化活動を行っています。

▽活動場所 釜川、田川、江川、新川、鬼怒川、駒生川、鶴田川、奈坪川、兵庫川、越戸川、御用川、西川、一侍川、西川田川、西鬼怒川、山下川、旧九郷半川。

▽活動内容 河川の清掃・除草・花の植栽など。  
▽活動に対する支援 活動費の一部助成や清掃に必要な消耗品の支給。  
▽その他 河川愛護会の活動やグループ一覧、参加方法などについて、詳しくは、河川愛護会事務局（河川課内）☎(632) 2689へ。

### チャレンジもつたない 2018

▽日時 8月25日(土)午前10時～午後3時。  
▽会場 環境学習センター

(茂原町)。

▽内容 身の回りの不用品で作品を作る無料体験コーナー、クリーンパーク茂原施設見学、野菜やパンの販売、小学生のブラスバンド演奏、ミニ新幹線やミニソーラーカーの試乗体験、もつたないいりぶっく（読み終わった本の寄付）やフードドライブ（家庭で余っている食品の寄付）など。

④環境学習センター☎(655) 6030

### 農地パトロールを実施します

ページ番号  
1016484

市では、8月までの期間に農地パトロール（利用状況調査）を実施します。

農地パトロールは、主に地域の農地利用の確認、遊休農地の実態把握と発生防止・解消、違反転用発生防止・早期発見を目的としています。

調査の際は、担当の農業委員・最適化推進委員が農地に立ち入りすることがありますので、ご理解とご協力をお願いします。

④農業委員会事務局☎(632) 2812

## 8月は食品衛生月間

# 食中毒を予防しておいしく安全な夏飯を

ページ番号  
1005513

### 家庭でできる/ 食中毒予防6つのポイント

チェック!

#### 1 食品の購入

□期限を確認し、生鮮食品は新鮮なものを購入する。  
□肉や魚などは、汁が他の食品に付かないように分けてビニール袋に入れる。

#### 2 家庭での保存

□冷蔵や冷凍の必要な食品は、持ち帰ったらすぐに冷蔵庫や冷凍庫に保管する。食品を詰めすぎず、庫内温度が上がらないようにする。目安は容量の70%程度。  
□肉や魚などの汁が他の食品に付かないようにする。

#### 3 下準備

□調理前、生肉や魚、卵を取り扱った後、トイレ後などには、石けんで丁寧に手を洗う。  
□果物やサラダなど生で食べるものや、調理の済んだ食品に使用する包丁やまな板は、使用前によく洗う。

特に肉や魚を使った後は注意が必要。

□食品の解凍は冷蔵庫や電子レンジを利用する。  
□使用後の包丁などの器具、ふきは洗って漂白剤や熱湯で消毒する。

#### 4 調理

□肉や魚は十分に加熱する。中心部を75℃で1分間以上の加熱で、食中毒菌は死滅する。

#### 5 食事

□食べる前に石けんで手を洗う。  
□温かく食べる料理は温かく（65℃以上）、冷やして食べる料理は冷たく（10℃以下）して、室温で長く放置しない。

#### 6 残った食品

□冷蔵庫などに小分けで保存し、早めに食べる。時間がたち過ぎたら思い切って捨てる。  
□保存した食品を食べる前には、再度十分な加熱を行う。



## 生や加熱不足の肉に注意

鳥刺し・鳥わさなど生や半生の鶏肉料理や、焼肉などで加熱不足の肉を食べたことによる食中毒が発生しています。この食中毒の原因菌はカンピロバクターや腸管出血性大腸菌（O157など）がほとんどで、こうした状況から、牛レバーや豚肉、豚レバーの生食用の提供・販売が禁止されました。新鮮な肉でも、生や加熱不足で食べると食中毒のリスクが高まります。特に、抵抗力の弱い子どもや高齢者の場合、重症化しやすいので注意が必要です。

### 肉を安全においしく食べるポイント

▽生肉や内臓（レバーなど）は、加熱不十分な状態や生では絶対に食べない。

▽肉は中心部まで十分に加熱する。

▽「肉を焼く箸（トングなど）」と「焼いた肉を食べる箸」の使い分けをする。  
▽肉を扱った手は、石けんでよく洗う。

## 来て見て学ぼう食品安全フェア

#### 1 8月2～4日

▽時間 午前10時～午後5時。8月4日は午後4時まで。  
▽会場 FKD宇都宮店（今泉町）。

#### 2 8月6日(月)

▽時間 午前10時～午後4時。  
▽会場 ベルモール（陽東6丁目）。  
■内容 食品安全クイズ、食中毒予防パネルの展示、毒きのこ・有毒植物の模型展示、正しい手洗い体験など。

④生活衛生課☎(626)1110

④天文台で星を観察しよう ▽日時 8月4・25日(土)、午後7時～9時▽会場 田原中学校（下田原町）  
▽内容 火星、木星、土星、夏の星座、散開星団(M6、M7、M39)などの天体観望会▽その他 詳しくは、河内星の子会☎090(4954)6261へお問い合わせください。④田原中学校☎(672)0008